



2018 観光まちづくり シンポジウム

マンホール、暗渠、境界。
テレビや書籍などで活躍中のそれ
ぞれの研究者・愛好家たちが、自身
のマニアックな専門領域について縦
横無尽に語ります。
普段のまち歩きが何倍も楽しくな
り、マニアックにひたることへの
素晴らしさに目覚めてしまうこと
必至のシンポジウム。
ぜひ遊びに来てみてください。
また、関連展示もあるので、そちら
もお楽しみください。

2018 3.17 (土)

15時開演 (開場14:30) 17時終了

入場無料 定員240名 (申込不要)

会場

座・高円寺2

杉並区高円寺北2-1-2
(地下2階)



司会: タモリ リョウ (杉並区役所職員・本名)



白浜公平

鉄蓋観賞愛好家 (マンホールラー)

マンホールの蓋が大好きで、マンホールナイトやマンホールサミット等での講演、マンホールの蓋をテーマにした街歩き等を開催。『タモリ倶楽部』『ピエール瀧のしよないTV』『マツコの知らない世界』等のテレビ番組にも出演。



高山英男

中級暗渠ハンター (自称)

ある日「自分の心の中の暗渠」に気づいて以来、暗渠に夢中に。吉村との共著『暗渠マニアック!』(柏書房)では、暗渠を俯瞰しフレームワークを作るという役割を担当。ほかに吉村らとの共著『はじめての暗渠散歩』(ちくま文庫)等。



吉村生

深掘型暗渠研究者

『暗渠マニアック!』(柏書房)共著、『はじめての暗渠散歩』(ちくま文庫)共著のほか、雑誌『東京人』等に寄稿。郷土史を中心とした細かい情報を積み重ね、じっくりと掘り下げていく手法で、暗渠の持つものがたりに耳を傾ける。



小林政能

「境界協会」主宰

『プラタモリ』『タモリ倶楽部』『嵐ツボ』等のテレビ番組をはじめ各種メディアに数多く出演。著作に『なんだこりゃ? 知って驚く東京「境界線」の謎』(じっぴコンパクト新書)。本職は(一財)日本地図センター「月刊地図中心」編集長。

裏面も
チェック!

【主催・問合せ】杉並区まちづくり推進課 TEL.03-3312-2111 (内線3383)

すぎなみ

MICHIKUSA NO SUSUME

道草

の

ス

ス

メ



地図からは見えない世界



マンホールに
暗渠に境界!
ホットなテーマで
見逃さない!

シンポジウムにご来場の
皆様にプレゼント!
「道草のスス
オリジナルカード」



シンポジウム終了後、アンケートと引き換えに
お渡しいたします。配布は一人一枚となります。

すぎなみ 道草のススメ 関連展示

シンポジウムでは語り尽くせない研究成果を、まち中で大公開!新設されたばかりの区民集会所、カフェスペースもある自転車屋さん、そして木のぬくもりが感じられるギャラリーと、展示会場もさまざま。すべてを巡れば、シンポジウムをより深く味わえること間違いなしです。高円寺のまち歩きと合わせ、お楽しみください。

各展示開催期間 2018.3.9(金)-3.18(日) 入場無料!

地図からは見えない世界 杉並境界展

場所 馬橋区民集会所 (1階ラウンジ)
(高円寺南3-29-5)
●JR高円寺駅から徒歩約12分

時間 9:00-21:00

休業日 3月15日(木)

杉並区は、数えて86歳、もうすぐ米寿です。杉並区の誕生前後の姿を中心に、多摩から東京周辺を、多くの地図と資料で詳らかにします。杉並区成立時の「新大東京全図」、明治期の「東京市郊外地図」等々、貴重な地図資料満載です!



地図からは見えない世界 杉並マンホール展

場所 tokyobike shop 高円寺
(高円寺南2-51-4)
●JR高円寺駅から徒歩約5分

時間 12:00-20:00 (土日は12:00-19:00)

休業日 3月12日(月)・13日(火)

杉並区には、東京が都ではなく府だった時代に設置された文化遺産級の蓋や、杉並区オリジナルの蓋がいくつかあります。杉並区の蓋に関する展示を中心に、写真展、各種グッズや貴重な資料の公開を行います。



地図からは見えない世界 杉並暗渠展

場所 自由帳ギャラリー
(高円寺北2-18-11)
●JR高円寺駅から徒歩約4分

時間 12:00-19:30

休業日 3月12日(月)

杉並区は、暗渠的にも実はたいへんに魅力的!高円寺エリアを流れる桃園川を中心に、「暗渠を通して見る杉並」をご覧いただきながら、身近な街の再発見装置としての暗渠をご提案します。



※写真はイメージです。



※簡易的な地図のため多くの道が省略されています。ご注意ください。